

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2019年35週（8月4週 8/26～9/1）

愛知県感染症情報センター（愛知県衛生研究所内）

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先：052-910-5619（企画情報部）

今週の内容

◆トピックス

RSウイルス感染症、伝染性紅斑、梅毒、エボラ出血熱に関する緊急事態宣言、蚊媒介感染症に関する注意喚起、保育所における感染症対策ガイドライン

◆病原体検出情報

◆定点医療機関コメント

感染性胃腸炎、RSウイルス感染症、伝染性紅斑、手足口病、A群溶血性レンサ球菌感染症、咽頭結膜熱等

◆全数把握感染症発生状況（）内は件数。

結核(29)、腸管出血性大腸菌感染症(5)、A型肝炎(1)、チクングニア熱(1)、デング熱(3)、レジオネラ症(2)、ウイルス性肝炎(1)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(3)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)、侵襲性髄膜炎菌感染症(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(2)、水痘(入院例に限る。)(1)、梅毒(6)、播種性クリプトコックス症(1)、破傷風(1)、百日咳(19)

◆定点把握感染症報告数（保健所別、年齢別）

○「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆RSウイルス感染症（図1）

35週の定点当たり報告数は1.16、34週119人→35週211人で、2歳未満(0歳58人、1歳106人)の報告数が全体の77.7%を占めています。

【参考ページ】RSウイルス感染症

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/rs.html>

◆伝染性紅斑（図2）

伝染性紅斑はヒトパルボウイルスB19の感染による「リンゴ病」と呼ばれることもある疾患です。35週の定点当たり報告数は1.08、34週162人→35週197人(1.22倍)です。

◆梅毒（図3）

2019年35週（診断週）までの累積報告数(9月4日現在)は237件(男153件、女84件)です。2018年35週までの累積報告数は303件(男212件、女91件)、2018年総報告数は454件(男308件、女146件)でした。全国の2019年34週までの累積報告数は4,279件です(2018年総報告数は7,001件)。

◆コンゴ民主共和国におけるエボラ出血熱に関する世界保健機関（WHO）の緊急事態宣言について

【参考ページ】エボラ出血熱について（厚生労働省）

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708.html>

「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」の宣言を受けたエボラ出血熱に係る協力依頼について（厚生労働省）

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000539526.pdf>

◆チクングニア熱やデング熱等の蚊媒介感染症に関する注意喚起等について

【参考ページ】ミャンマーからの輸入例として報告されたチクングニア熱の増加に関する情報（厚生労働省検疫所）

<https://www.forth.go.jp/topics/20190821.html>

◆保育所における感染症対策ガイドラインについて

【参考ページ】保育所における感染症対策ガイドライン（厚生労働省）

<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11900000-Koyoukintoujidoukateikyoku/0000201596.pdf>

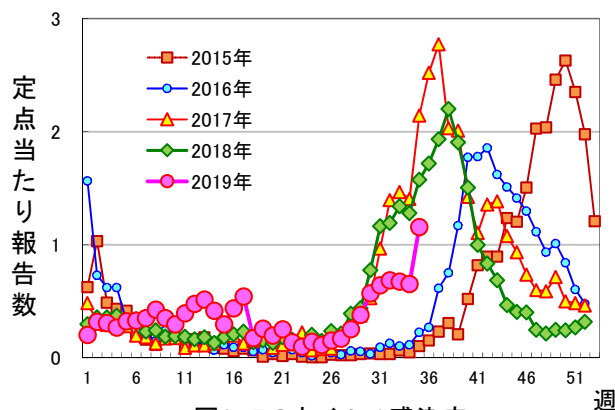


図1 RSウイルス感染症

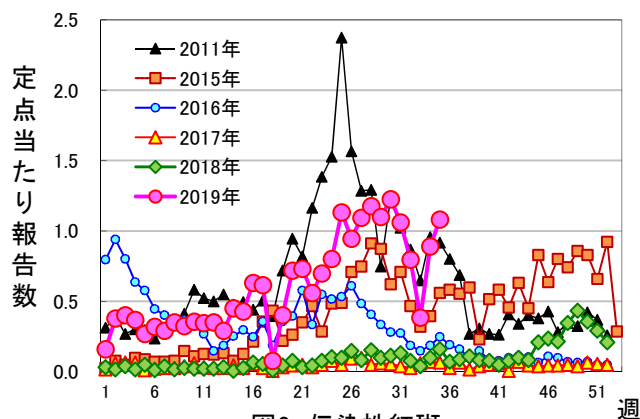


図2 伝染性紅斑

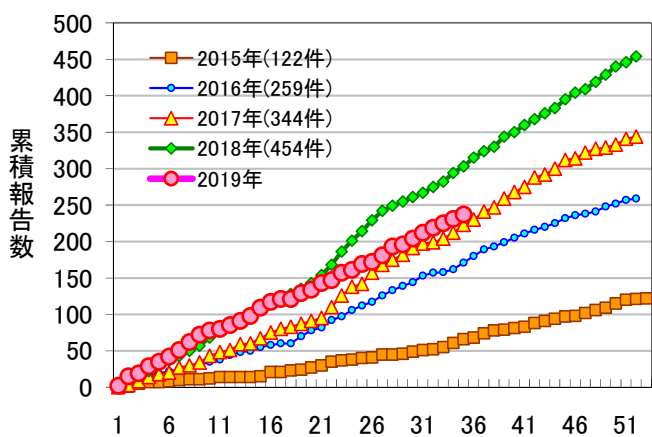


図3 梅毒の累積報告数

（愛知県、2015年～2019年、2019年9月4日現在）

病原体検出情報 —2019年疾患別ウイルス検出速報— (2019年9月1日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	*インフルエンザ 2018/2019 シーズン	**麻しん・風しん
患者数	142	85	18	6	0	14	18	536	86(101)
CV-A6	-	24	9	-	-	-	-	-	0(1)
CV-A16	-	2	-	-	-	-	-	-	-
CV-B3	-	-	-	-	-	1	-	-	-
CV-B4	-	-	-	-	-	-	-	1	-
CV-B5	1	1	-	-	-	-	-	3	1(0)
E-6	-	-	-	-	-	-	-	-	1(0)
E-11	-	-	-	-	-	1	2	-	2(2)
HRV	-	3	1	-	-	1	3	-	3(1)
Flu AH1pdm09	-	-	-	-	-	-	1	137	-
Flu AH3	-	-	-	-	-	-	-	200	1(0)
Flu B(Vic)	-	-	-	-	-	-	1	42	1(0)
Flu B(山形)	-	-	-	-	-	-	-	3	1(0)
MeV	-	-	-	-	-	-	-	-	12 [#] (19 ^{\$})
MuV	-	-	-	-	-	-	-	-	0(1)
RSV	-	-	-	-	-	-	1	-	-
HMPV	-	-	-	-	-	-	-	1	-
RUBV	-	-	-	-	-	-	-	-	7(12)
RV-A G8	35	-	-	-	-	-	-	-	-
RV-A G9	3	-	-	-	-	-	-	-	-
NV-GI	1	-	-	-	-	-	-	-	-
NV-GII	48	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-2	5	-	-	-	-	-	-	-	1(0)
Ad-3	-	-	-	2	-	-	-	1	-
Ad-5	-	-	-	1	-	-	-	-	1(0)
Ad-41	14	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-56	-	-	-	-	-	-	-	-	0(1)
HSV-1	-	-	-	-	-	-	-	-	1(0)
HSV-2	-	-	-	-	-	-	-	-	1(0)
B19V	-	-	-	-	-	-	-	-	11(11)
検査中	14	45	4	1	0	5	2	13	5(5)
陰性	37	12	4	2	0	7	9	135	40(50)

*インフルエンザは2018/2019シーズン(2018年9月～)の結果

**麻しん・風しんの()内は病原体定点医療機関外からの患者数の別掲

: ワクチン株1名 \$: ワクチン株2名

略: ウイルス名

Ad: アデノウイルス、B19V: ヒトパルボウイルスB19、CV: コクサッキーウイルス(Cox.)、E: エコーウイルス、
FluAH1pdm09: インフルエンザウイルス、AH1pdm2009、FluAH3: A香港型インフルエンザウイルス、
FluB(Vic): B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)、FluB(山形): 同(山形系統)、Rota A: ロタウイルスA、
HMPV: ヒトメタニューモウイルス、HRV: ライノウイルス、HSV: 単純ヘルペスウイルス、MeV: 麻しんウイルス、
MuV: ムンプスウイルス、NV: ノロウイルス、RSV: RSウイルス、RUBV: 風しんウイルス

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- 7歳女 カンピロバクター腸炎
【一宮市 あさのこどもクリニック】
- 伝染性紅斑 7名
溶連菌感染症 4名
手足口病 1名
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- 手足口病は4名で、ほとんど見かけなくなりました。
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】

尾張東部地区

- 手足口病、ヘルパンギーナ少し増えました。
伝染性紅斑流行あり
その他、流行性耳下腺炎等
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- 目立った感染症なく落ち着いています。
【日進市 みやがわクリニック】
- インフルエンザ陽性報告なし
患者は少ない週でした。
【春日井市 春日井市民病院】
- 19歳男 カンピロバクター腸炎
3歳男 サルモネラO4
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- 伝染性紅斑が続いています。
【小牧市 志水こどもクリニック】
- 伝染性紅斑が続いています。
【南知多町 医療法人大岩医院】
- 伝染性紅斑 3名
【大府市 まえはらこどもクリニック】
- アデノウイルス感染症 3名(1歳 2名、2歳 1名)
RSウイルス感染症 2名(5か月、9か月)
【東海市 もしもしこどもクリニック】
- インフルエンザはA型 1名
【東海市 こいで内科医院】

西三河地区

- RS(+) 1歳男、1歳女
StrepA(+) 4歳女
E. coli(O1) 2歳男
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- マイコプラズマ 13歳女
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
- 9か月女 *Aeromonas* spp
【岡崎市 にいのみ小児科】
- 病原性大腸菌(O125) 8か月女
エルシニア 12歳男
アデノウイルス(咽頭) 4歳男
RSウイルス、伝染性紅斑 散発中
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- 生後10か月女 病原性大腸菌O1
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- RSウイルス感染症が目立ちます。
【碧南市 永井小児クリニック】
- RS 2ヶ所の保育園で集団発症、20名
【知立市 宮谷クリニック】

東三河地区

- 2歳女 サルモネラ腸炎
4歳男 カンピロバクター腸炎
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
- RSが増えてきました。
【豊橋市 マミーローズクリニック】
- 帯状ほう疹 10歳男
【新城市 新城市民病院】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2019年9月4日現在

一～三類感染症

＜関連リンク＞ 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun190401.pdf>

● 結核（二類感染症）

報告保健所	2019年35週報告数			2019年総計(1～35週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	11	2	3	414	100	113
豊田市				47	4	21
豊橋市	2	1		50	7	27
岡崎市				19	6	2
一宮	6		5	61	11	25
瀬戸	1		1	86	22	30
半田	1		1	24	8	8
春日井	1			80	14	33
豊川				20	2	3
津島	2			48	7	10
西尾	1		1	19	3	6
江南				29	3	10
新城				1	1	
知多				40	6	16
清須				29	9	5
衣浦東部	4	2	2	61	17	14
合計	29	5	13	1,028	220	323

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	19歳	女	8/18	8/20	8/23	O血清型不明、VT1(+) VT2(+)
2	名古屋市	72歳	男	8/22	8/24	8/28	O157、VT1(+) VT2(+)
3	春日井	26歳	女	8/22	8/23	8/28	O157、VT1(+) VT2(+)
4	衣浦東部	25歳	女	8/22	8/25	8/29	O121、VT型不明
5	衣浦東部	18歳	男	8/28	8/29	8/31	O血清型不明、VT型不明

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）

● A型肝炎（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	名古屋市	46歳	男	無	国内

● チクングニア熱（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	感染地域
1	名古屋市	20歳	男	ミャンマー

● デング熱（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	豊田市	31歳	女	デング熱	フィリピン
2	知多	19歳	男	デング熱	カンボジア
3	知多	36歳	男	デング熱	ベトナム

● レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	一宮	62歳	男	肺炎型	国内
2	瀬戸	66歳	男	肺炎型	国内

● ウイルス性肝炎（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	予防接種歴	感染経路	感染地域
1	半田	21歳	男	B型	不明	その他	国内

● カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	76歳	女	以前からの保菌	国内	無
2	豊川	81歳	男	不明	国内	無
3	衣浦東部	58歳	男	不明	国内	無

● 劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	感染地域
1	名古屋市	43歳	男	国内

● 侵襲性髄膜炎菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	共同生活	感染地域
1	名古屋市	87歳	女	無	国内

● 侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	豊橋市	62歳	女	無	国内
2	衣浦東部	79歳	女	不明	国内

● 水痘（入院例に限る。）（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	豊橋市	44歳	女	無	フィンランド、ポーランド、エストニア、ラトビア、リトアニア

● 梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	41歳	男	早期顕症	性的接触	国内
2	名古屋市	50歳	男	無症候	性的接触	不明
3	名古屋市	57歳	男	早期顕症	性的接触	国内
4	春日井	37歳	女	早期顕症	性的接触	国内
5	知多	19歳	女	早期顕症	性的接触	国内
6	知多	26歳	女	早期顕症	性的接触	国内

● 播種性クリプトコックス症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	感染原因・感染経路	感染地域
1	瀬戸	52歳	女	免疫不全	国内

● 破傷風（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	名古屋市	73歳	女	無	国内

● 百日咳（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染経路・感染地域等
1	名古屋市	5歳	女	有（追加接種有）	国内
2	名古屋市	8歳	女	不明	国内
3	名古屋市	9歳	男	有（追加接種有）	国内
4	名古屋市	22歳	女	不明	国内
5	名古屋市	11歳	男	有（追加接種有）	国内
6	名古屋市	3歳	男	有（追加接種有）	中華人民共和国
7	豊橋市	8歳	男	不明	家族内感染
8	豊橋市	46歳	女	不明	国内
9	豊橋市	22歳	男	不明	国内
10	一宮	47歳	女	不明	国内
11	半田	11歳	女	不明	不明
12	豊川	39歳	男	不明	国内
13	豊川	43歳	男	不明	家族内感染
14	豊川	8歳	男	有（追加接種有）	国内
15	豊川	9歳	女	有（追加接種有）	国内
16	津島	13歳	女	有（追加接種有）	国内
17	知多	0歳	男	無	家族内感染
18	衣浦東部	6歳	男	有（3回）	国内
19	衣浦東部	5歳	男	有（追加接種有）	国内

愛知県感染症情報

2019年35週（2019年8月26日～2019年9月1日）

愛知県衛生研究所

	定点数						インフルエンザ 定点	小児科定点									眼科定点		基幹定点							疑似症 定点	
愛知県 (保健所別)	インフル エンザ	小児科	眼科	S T D	基幹	疑似 症	インフル エンザ (鳥インフル エンザ及び 新型インフル エンザ等感 染症を除く。)	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズ マ肺炎	クラミジ ア肺炎 (オウム病 を除く。)	感染性 胃腸炎 (病原体が ロタウィル スであるも のに限る。)	インフル エンザに よる入院 患者	法(※)第 14条第1 項に規定 する 厚生労働 省令で定 める疑似 症	
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	15	44	9	211	38	129	489	23	216	197	53	81	13	0	15	0	1	4	0	0	0	0	0
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	28	5	149	27	100	342	18	168	159	45	45	8	0	11	0	1	2	0	0	0	0	0
名 古 屋 市	70	70	11	15	3	16	4	62	11	29	147	5	48	38	8	36	5		4			2					
瀬 戸	9	9	2	3	1	3		7	2	8	16	2	12	18	1	8	2		1								
津 島	7	7	2	2	1	2	1		1	4	45		13	9	4	1	1		1								
清 須	4	4	1	1						1	4		1	2	1												
一 宮	16	12	3	4	1	2	1	16	1	7	22		17	16	2	5			2		1						
春 日 井	9	9	2	3	1	3		10	1	11	28		12	25	1	4						1					
江 南	6	6	1	2		2		1		13	21	1	7	8	3												
半 田	6	6	1	2	1	1		2		5	44	4	2	10	2	3	1					1					
知 多	7	7	2	2		3	1	5		10	15	4	10	11	5	4											
岡 崎 市	11	7	2	4	1	2	1	10	3	12	31	1	12	16	4	5											
衣 浦 東 部	13	13	2	4	1	3		39	4	4	17	5	28	10	11	4			1								
西 尾	5	5	1	2	1			3	6	3	8		14	6	1	2											
豊 田 市	9	9	2	4	1	4		4	3	4	45	1	10	11	5	9	2										
豊 橋 市	12	8	2	4	1	2	1	31		8	38		14	2	1				2								
豊 川	9	8	1	2	1	1		18	6	10	8		15	15	4		2		4								
新 城	2	2			1			3					1														

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

愛知県感染症情報

2019年35週(2019年8月26日～2019年9月1日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	インフルエンザ 定点	小児科定点										眼科定点		基幹定点						疑似症 定点
	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び 新型インフル エンザ等感染症を除く。)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに 限る。)	インフルエンザによる入院患者	法(※)第14条第1項に規定する 厚生労働省令で定める疑似症
計	5	149	27	100	342	18	168	159	45	45	8	0	11	0	1	2	0	0	0	0
～6ヶ月		18			6		2			1										
～12ヶ月		24			34	1	17	1	16	6										
0歳																				
1歳	1	70	3		41	1	47	6	20	11										
2歳		20	3	3	41		25	8	5	7	2									
3歳	1	10	8	14	41	2	28	25	2	3	1									
4歳		5	3	17	27		13	32	2	8										
5歳		1	3	16	22	3	12	28		2	1									
6歳		1	3	13	17	5	5	28		3	1									
7歳				7	14	1	8	13		2										
8歳			1	7	13	2	5	7		1	1									
9歳			1	3	10	1	2	6		1	2									
5歳～9歳																1				
10歳～14歳	1		1	12	25	2	3	4					1			1				
15歳～19歳				3	9															
20歳～			1	5	42		1	1												
20歳～29歳	1												3							
30歳～39歳													1							
40歳～49歳													1		1					
50歳～59歳													3							
60歳～69歳																				
70歳～													2							
70歳～79歳																				
80歳以上	1																			

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

グラフ総覧

2019年35週(8月26日～9月1日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2019年35週までの定点(基幹・インフルエンザ・小児科・眼科)当たり報告数のうち、本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> *ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

